

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：沖縄総合事務局道路建設課

担当課長名：松浦利之

事業名	市道6号線		事業区分	地方道	事業主体	とみぐすく 豊見城市												
起終点	自： 沖縄県豊見城市字瀬長 至： 沖縄県豊見城市字瀬長		延長	0.9 km														
事業概要	<p>市道6号線は、本市の南西に位置する瀬長島と国道331号小禄バイパスを結ぶ延長0.9 kmの2車線道路である。</p> <p>市道6号線は、終点側の瀬長島においてマリンスポーツ、キャンプ等が盛んなことや、野球場等の施設利用者が多いため、市内外から行楽及び観光の目的で利用される重要な道路である。</p>																	
H6年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H7年度用地着手	H7年度工事着手															
全体事業費	約 1.2 億円	事業進捗率	79%	供用済延長	0 km													
計画交通量	3,550台/日																	
費用対効果分析結果	B/C: (事業全体) 1.8 (事業) 8.0	総費用: (事業)/(事業全体) 3/13億円 事業費: 3/13億円 維持管理費: 0/0億円	総便益: (事業)/(事業全体) 24/24億円 走行時間短縮便益: 24/24億円 走行費用減少便益: 0/0億円 交通事故減少便益: 0/0億円	基準年: 平成15年														
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 個性ある地域の形成（主要な観光地である瀬長島へのアクセス向上が期待される。） 個性ある地域の形成（特別立法である沖縄振興特別措置法に基づく事業である。） 生活環境の改善・保全（その他、環境や景観上の効果が期待される。） 																	
関係する地方公共団体等の意見	<p>地域振興を図るうえで必要な事業であり、地元瀬長自治会は平成15年4月15日に早期完成を要望している。</p>																	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>瀬長島の駐車場施設が整備されたことにより野球場やレジャー施設、海浜等の利用頻度が高まり交通量が増加傾向である。</p>																	
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>一部において用地補償交渉が難航し、工事着手までに時間を要したが、現在は区間の大部分において工事を進めている。</p>																	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>平成15年までに用地補償を終了し、平成16年度には全ての工事を完了し、全線供用予定である。</p>																	
施設の構造や工法の変更等	特になし																	
対応方針	事業継続																	
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																	
事業概要図	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> <tr> <td>供用中</td> <td>—————</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td>■■■■■■</td> </tr> <tr> <td>再評価対象事業</td> <td>▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>うち供用中</td> <td>▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>調査中</td> <td>○○○○○</td> </tr> </table>						凡 例		供用中	—————	事業中	■■■■■■	再評価対象事業	▨▨▨▨	うち供用中	▨▨▨▨	調査中	○○○○○
凡 例																		
供用中	—————																	
事業中	■■■■■■																	
再評価対象事業	▨▨▨▨																	
うち供用中	▨▨▨▨																	
調査中	○○○○○																	

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。